



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月6日

上場会社名 PGMホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2466 URL http://www.pacificgolf.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 耕太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理副本部長 (氏名) 馬 源 (TEL) 03-6408-8800
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	35,554	△1.6	3,828	△10.5	2,507	△15.8	750	△66.2
25年12月期第2四半期	36,143	4.3	4,275	47.8	2,979	59.4	2,219	138.7

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 1,201百万円(△52.6%) 25年12月期第2四半期 2,535百万円(167.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	6.33	6.33
25年12月期第2四半期	18.75	18.74

(注) 当社は、平成25年7月1日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	281,434	100,661	31.4
25年12月期	278,103	100,800	31.8

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 88,438百万円 25年12月期 88,364百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	—	10.00	10.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、決算期の変更(12月31日を3月31日)に伴い、当期は平成26年1月1日から平成27年3月31日までの15ヶ月の変則決算となります。これにより、平成27年3月期の期末の配当基準日が変わっております。なお、年間配当金の合計に変更はありません。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第4四半期(累計)	78,400	2.4	11,800	10.3	9,500	11.1	4,100	△31.4	34.59
通期	93,200	—	11,100	—	8,400	—	3,000	—	25.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、決算期の変更(12月31日を3月31日)に伴い、当期は平成26年1月1日から平成27年3月31日までの15ヶ月の変則決算となります。これにより、通期については15ヶ月の業績予想を記載しており、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	118,517,700株	25年12月期	118,515,200株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	—株	25年12月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	118,515,849株	25年12月期2Q	118,411,361株

当社は、平成25年7月1日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想値と大きく異なる場合があります。

業績予想等に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成25年7月1日付で、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しております。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
	(4) 追加情報	3
3.	四半期連結財務諸表	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
	(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
	(継続企業の前提に関する注記)	10
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
	(セグメント情報)	10
	(重要な後発事象)	10
4.	補足情報	10
	(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、4月の消費税率引き上げに伴う駆け込み需要があったものの、その反動から4月以降個人消費は落ち込み、製造業・非製造業ともに幅広い業種で業況が悪化しました。しかし、反動減は一時的で想定範囲内との見方が多く、景気は緩やかながら回復基調にあります。

このような状況の下、当企業グループは当連結会計年度を初年度とする「中期経営計画」に基づき、本社及びゴルフ場におけるコスト削減を継続するとともに、客単価下落に歯止めをかけるべく価格戦略の徹底に取り組んでいます。特に、当社子会社において実施した希望退職制度は、中期経営計画達成に向け一定の効果をあげました。さらに、ゴルフ場のポートフォリオ見直しを積極的に行い、3ゴルフ場を取得した一方、3ゴルフ場を売却・運営終了とし、より筋肉質な企業体質への転換を図りました。

しかしながら、当第2四半期連結累計期間につきましては、4月及び5月が好天に恵まれ営業収益・来場者数ともに前年を上回ったものの、2月の降雪の影響による営業クローズ日数が前年比大幅に増え、しかも顧客単価の高い週末に集中したことによる第1四半期の損失を補うには至らず、営業収益35,554百万円(前年同期比588百万円減)、営業利益3,828百万円(前年同期比446百万円減)、経常利益2,507百万円(前年同期比471百万円減)、四半期純利益750百万円(前年同期比1,469百万円減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末から3,330百万円増加して281,434百万円となりました。これは主に、現金及び預金680百万円及び流動資産その他に含まれている未収入金1,144百万円減少、ゴルフ場の取得等による有形固定資産5,472百万円増加によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末から3,469百万円増加して180,772百万円となりました。これは主に、短期借入金3,000百万円減少、1年内返済予定の長期借入金を含む長期借入金5,425百万円増加によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末から138百万円減少して100,661百万円となりました。これは主に、利益剰余金の配当1,185百万円及び四半期純利益750百万円の計上によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ680百万円減少し、17,146百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果得られた資金は6,174百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べ1,340百万円(前第2四半期連結累計期間に得られた資金7,515百万円)減少いたしました。この主な要因は、税金等調整前当期純利益が1,955百万円減少したこと、法人税等の支払額が488百万円及び法人税等の還付額が421百万円増加したこと、収用補償金の受取額が398百万円発生しなかったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は6,237百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べ4,074百万円(前第2四半期連結累計期間に使用した資金2,163百万円)増加いたしました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出が1,477百万円増加したこと、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が1,152百万円及び貸付けによる支出が1,948百万円発生したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動の結果支出した資金は617百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べ4,375百万円(前第2四半期連結累計期間に支出した資金4,992百万円)減少いたしました。この主な要因は、短期借入金の純増減額が2,990百万円減少したこと、長期借入金による収入が24,830百万円及び長期借入金の返済による支出が16,864百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月13日に公表いたしました平成27年3月期通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。)が平成25年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できるようになったことに伴い、第1四半期連結会計期間よりこれらの会計基準等を適用し、退職給付債務を退職給付に係る負債として計上する方法に変更し、未認識数理計算上の差異を退職給付に係る負債に計上いたしました。また、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務を退職給付に係る負債として計上したことに伴う影響額をその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に加減しております。また、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首のその他の包括利益累計額が45百万円減少し、利益剰余金が308百万円増加しております。なお、勤務費用の計算方法が変更されたことによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,826	17,146
受取手形及び売掛金	3,725	4,028
たな卸資産	1,873	1,978
繰延税金資産	1,394	1,091
その他	2,983	1,657
貸倒引当金	△473	△514
流動資産合計	27,329	25,387
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	45,228	46,190
機械装置及び運搬具（純額）	2,537	3,740
工具、器具及び備品（純額）	1,778	1,847
土地	177,634	180,298
その他（純額）	5,058	5,632
有形固定資産合計	232,237	237,709
無形固定資産		
のれん	10,223	10,181
その他	4,037	4,074
無形固定資産合計	14,261	14,255
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,167	977
その他	3,884	3,857
貸倒引当金	△776	△752
投資その他の資産合計	4,274	4,081
固定資産合計	250,773	256,046
資産合計	278,103	281,434

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	660	714
短期借入金	3,000	-
1年内返済予定の長期借入金	15,773	13,972
未払法人税等	639	1,004
賞与引当金	200	37
株主優待引当金	324	382
災害損失引当金	72	34
その他	8,987	9,652
流動負債合計	29,657	25,798
固定負債		
社債	8,000	8,000
長期借入金	77,129	84,355
繰延税金負債	16,223	16,897
退職給付引当金	4,019	-
退職給付に係る負債	-	3,534
会員預り金	36,549	35,840
その他	5,723	6,345
固定負債合計	147,645	154,973
負債合計	177,303	180,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,759	12,760
資本剰余金	13,941	13,942
利益剰余金	61,893	61,767
株主資本合計	88,594	88,469
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	△229	-
退職給付に係る調整累計額	-	△31
その他の包括利益累計額合計	△229	△31
新株予約権	15	14
少数株主持分	12,420	12,208
純資産合計	100,800	100,661
負債純資産合計	278,103	281,434

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
営業収益	36,143	35,554
営業原価	27,608	27,739
営業総利益	8,534	7,815
販売費及び一般管理費	4,259	3,986
営業利益	4,275	3,828
営業外収益		
受取利息	7	9
受取賃貸料	23	24
債務消却益	19	25
その他	83	90
営業外収益合計	133	149
営業外費用		
支払利息	853	582
支払手数料	546	768
その他	29	118
営業外費用合計	1,429	1,469
経常利益	2,979	2,507
特別利益		
固定資産売却益	221	-
関係会社株式売却益	-	30
受取補償金	161	82
収用補償金	1,327	-
特別利益合計	1,710	113
特別損失		
固定資産除却損	256	-
減損損失	247	-
ヘッジ会計終了損	-	185
特別退職金	-	205
特別損失合計	504	390
税金等調整前四半期純利益	4,186	2,230
法人税、住民税及び事業税	174	977
法人税等調整額	1,583	294
法人税等合計	1,757	1,271
少数株主損益調整前四半期純利益	2,428	958
少数株主利益	208	208
四半期純利益	2,219	750

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,428	958
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	107	229
退職給付に係る調整額	-	13
その他の包括利益合計	107	243
四半期包括利益	2,535	1,201
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,327	993
少数株主に係る四半期包括利益	208	208

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,186	2,230
減価償却費	2,478	2,799
減損損失	247	-
のれん償却額	428	435
貸倒引当金の増減額(△は減少)	9	△47
賞与引当金の増減額(△は減少)	△36	△173
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△165	-
株主優待引当金の増減額(△は減少)	49	58
退職給付引当金の増減額(△は減少)	97	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	△170
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△28	△38
受取利息及び受取配当金	△8	△9
支払利息	853	582
支払手数料	546	768
関係会社株式売却益	-	△30
受取補償金	△161	△82
収用補償金	△1,327	-
固定資産除却損	256	-
ヘッジ会計終了損	-	185
特別退職金	-	205
売上債権の増減額(△は増加)	△374	△349
たな卸資産の増減額(△は増加)	△61	△83
前受金の増減額(△は減少)	1,290	1,503
会員預り金の増減額(△は減少)	△337	△276
その他	441	△156
小計	8,384	7,351
利息及び配当金の受取額	7	5
利息の支払額	△884	△645
補償金の受取額	161	82
収用補償金の受取額	398	-
法人税等の支払額	△1,154	△1,642
法人税等の還付額	601	1,023
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,515	6,174

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,492	△2,970
無形固定資産の取得による支出	△313	△191
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△1,152
貸付けによる支出	-	△1,948
その他	△356	25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,163	△6,237
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	△2,990
長期借入れによる収入	24,170	49,000
長期借入金の返済による支出	△26,709	△43,574
借入れに伴う手数料支払による支出	△482	△754
リース債務の返済による支出	△598	△698
配当金の支払額	△1,178	△1,180
少数株主への配当金の支払額	△215	△420
その他	22	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,992	△617
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	360	△680
現金及び現金同等物の期首残高	17,467	17,826
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,827	17,146

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年6月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年6月30日)

当企業グループは、ゴルフ事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

販売実績

前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間の営業収益を内容別に示すと、次のとおりであります。

営業収益内容(百万円)	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	増減(百万円)
ゴルフプレー等収益	21,253	21,237	△15
レストラン・商品販売収益	9,350	9,061	△288
年会費等収益	3,707	3,762	54
その他	1,832	1,493	△339
合計	36,143	35,554	△588

(注) 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。